

第6次江南市総合計画市民会議 議事要旨 (第4回 第3分科会(行政分野))

日 時 平成28年12月26日(月) 16:00~17:30
会 場 江南市役所 第4委員会室
出席者 出席委員5名(3名欠席)

■委員

〈会長〉	柴田 広美	ほていコミュニティ協議会副会長
〈副会長〉	早瀬 裕子	公募市民
(欠席)	大脇 勇	公募市民
	豊島 正治	公募市民
(欠席)	土肥 浩子	有限会社尾北ホームニュース編集
(欠席)	福岡 恩	江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略懇談会副会長
	坪内 俊宣	江南市総合計画策定部会(行政分野) 部会長
	村瀬 正臣	江南市総合計画策定部会(行政分野) 副部会長

■傍聴者

なし

◆議題

議題

(1) 基本計画(分野別計画)について

◆会議結果

1 開会

事務局より挨拶。

2 市民会議

2.1 議題

(1) 基本計画(分野別計画)について

①分野V-柱7 行政事務管理について

(総務課、会計課、監査委員事務局)

～ 分野V-柱7行政事務管理について総務課長、会計課長、監査委員事務局長より説明 ～

(会長)ただ今の説明について、ご意見等ありますか。

委員から事前に提案意見が出ているが、その点についてどうでしょうか。

(総務課)行政情報や庁内ICT関連システムの運用を包括的に管理する責任者制度として、CIO(Chief Information Officer(最高情報統括責任者))の設置の検討の提案をいただいています。江南市では、江南市情報セキュリティ組織規程において最高情報統括責任者に副市長を充てており、情報システム及びネットワークのセキュリティ対策の最終決定権限を持ってい

- る最高情報統括責任者をC I Oとして考えています。情報システムを戦略的な実践手段として庁内を横断的に統括する体制を敷いてはどうかという提案だと思いますが、現在、江南市では、情報セキュリティと個人情報の保護の徹底を最も重要な行政の使命だと考えており、この提案については、今後検討することとしたいと思います。
- (会 長) 総務課としては情報セキュリティ対策と個人情報保護を最重要課題としており、C I Oの設置については、現在のところ考えていないということか。また、今後、10年の間に取り組んでいくようなことになれば、総合計画に盛り込んでいくという考えでよろしいか。
- (総務課) まずは情報セキュリティ対策と個人情報の保護の徹底を最重要課題として考えています。
- (会 長) 現段階ではC I Oについては考えていないということか。
- (総務課) 今後、設置の必要性が生じたら検討していきたいと考えています。
- (会 長) 全体目標の指標について、「市役所の事務が、効率的かつ適切に行われていると感じる市民の割合」となっているが、市民にとって、そのように感じることはできるのか。
- (事務局) 戦略計画でも同じ設問で調査しており、60%程度の満足度を得られていますが、市民が市役所の事務を効率的で適切と感じられるかどうかという事でよろしいでしょうか。
- (会 長) 市民は行政サービスに対して早い、遅いなどは感じるかもしれないが、市役所の事務が効率的か、適正かどうかなどは、どのように受け止めているか把握しにくいと思う。もう少しわかりやすい指標はないだろうか。
- (副会長) 関連して、個別目標①の中の「わかりやすい情報の提供」というのは何を指しているのか分からないが、どういったことなのか。
- (総務課) 「わかりやすい情報の提供」については、個別目標に指標が3つありますが、例えば、情報公開請求等があった際に、適切な公開を行っていくということを目指しています。
- (副会長) 「わかりやすい」という言葉の定義というか、どういったことを指しているかわかりにくい。
- (委 員) 指標は全て現状「0」であるものを将来的にも「0」であることを目標としているが、「わかりやすい情報の提供」に関連する他の指標はないか。以前、別の柱でも議論になったが、内部管理指標と市民の皆さんに業務内容や目標を示す指標というのがあると思う。
- (総務課) 一番下の指標に「ネットワーク停止時間」がありますが、これは平成26年度に、1時間30分程度システムが止まるという事故がありました。あつてはならない事ですが、ごくまれに起こりうるという事で指標にあげております。また、「情報公開制度に基づく審査請求件数」については、請求に対して誤った内容を公開した場合、審査請求に発展することもあるため、確実な業務を行っていくという意味で指標として掲載しています。
- (委 員) 確実な業務という回答があったが、個別目標に“円滑に業務が実施され、”と記載があるが、市民にとっては正確に、確実に事務を遂行していただくことの方が重要で、効率的か円滑かということは内部の問題だと思う。そういった点から、10年後のすがたの最後の文も正確さや正しさという内容を掲げていただくべきだと思う。
- (委 員) 計画書を通して、「市役所」、「市政」、「行政」という言葉があり、同じ意味として用いられていると思うが、どこかで統一されるのか。
- (事務局) 審議会でも「市役所」という表記を「行政」に統一するという回答をしているので、後程統一を図ります。また、グラフ等についても表記を統一します。
- (委 員) 個別目標①の文章にある“効率的”という部分に対応した指標は作られないのか。言葉だけではなく、マインドとして何か目標となるものを内部でも持っていないと変わっていかないとと思う。
- (総務課) おっしゃるとおり、今ある指標はどれも正確性に関係する指標となっています。
- (委 員) 表記の件で言えば、先程のネットワーク停止時間を「0」にするための取り組みが「行政の取り組み」に書かれていてもよいと思う。

- (委員) 個別目標②の「普通財産に占める未利用地の割合」というのは「0」を目標にしているものなのか。
- (総務課) 現在、普通財産が18件程度ありますが、そのうちの未利用地が6.1%あります。目標は「0」ですが、そのためには、有効活用を図らなければいけないので、土地を貸したり、売ったりして処分していかなければなりません。目標を「0」とし、それに向かって未利用地の割合を下げていきたいと考えています。
- (委員) 行政経営全体としての目標となると思うが、何らかの余裕率がないと次の手が打てないと思いい、そういったところでデータを持って、めざすところを定めているのか。
- (委員) その下の「歳計現金の有利子運用の割合」という指標についても、何らかの適度なレベルはあるのか。数値が上がっていくことはいいことではあるが、資産管理の観点から適正なレベルがあるのか。
- (委員) 個別目標③の「市長・市議会議員選挙投票率」についても数値が上がっていく目標となっているが、その時の問題や話題によって左右され、努力ではどうにもならない部分だと思う。そもそも目標にすべきことなのか。
- (総務課) 国政選挙についてはテレビ等の影響は大きいと思います。市長・市議会議員選挙については、選挙啓発を行い投票率を上げることで、市民の皆さんに市政へ声を届けていただきたいという事で指標としています。
- (委員) この指標では、市政に関する市民の関心の高さを測定するものとしているが、そうであれば、市長への手紙などの方が現実的で、毎年測れるものかと思ったのでお話しした。
- (委員) 個別目標③の「決算審査における意見等指摘件数」は、単純な誤りから、重要度の高い指摘など、様々なレベルのものがあると思うが、全てを含んだものか。
- (監査委員事務局) 一般会計、特別会計、水道事業会計の決算審査を行いまして、一般会計、特別会計で5件、水道事業会計で3件の指摘を受けております。重要な問題となるものではなく、市に対する期待を含めて、さらに高度なものにしていくための積極的な意見としてご理解いただきたいと思います。運営自体に問題はないとお言葉をいただいておりますが、こういった指摘をできる限り減らしていこうという事で、下向きの矢印としています。
- (委員) 指摘については、関係する担当課も納得した上での指摘という事でよろしいか。
- (監査委員事務局) 真摯に受け止め、努力目標としているものがほとんどです。
- (委員) 文章の中に、“課題となっている”というものと“求められている”という表記があるが、それに対して、何をするのかを今一度、確認しておいてほしいと思う。
- (委員) 「行政の使命」の中で、会計課に関わる部分だが、“～に努める”という表現を用いているが、努めることが使命ではないと思うので、表現方法を考えた方がよいと思う。手段と目的が混在している感じがするので、再度確認願いたい。
- (委員) 「行政の使命」の最後のところで、“信頼を確保する”となっているが、現在、信頼がないように思ってしまう。10年後を見据えた計画であるので、例えば、“信頼の維持・向上を図る”などとして、現在ではなく、将来こうなっていた方がよいという視点から表現を考えた方がよいのではないか。
- (会長) 関連して“監査を行う”という表現は合っているか。市役所が監査をするのか。
- (委員) 内部監査だと理解しているが。
- (監査委員事務局) 内部監査を行っています。

②分野V－柱8 議会運営への支援について

- (事務局) 議事課の柱については、議会の運営自体は議会にあり、市の組織として議会事務局がありますが、運営主体が議会であることから、「成果目標」の「個別目標」以降の項目がありません。戦略計画においても同様で、引き続きそういった形式としています。その点も含めてご意見等ありましたら、後程よろしくお願ひします。
- (議事課) ～ 分野V－柱8 議会運営への支援について議事課長より説明 ～
- (会長) ただ今の説明について、ご意見等ありますか。
- (委員) はじめに事務局から説明があったので申し上げにくいですが、いくつか課題として挙げられていて、支援とはいえ、何ができる、何をするとということが書いてないということは、やはり違和感がある。支援には大きく3つあると思う。議会運営、議員支援、市民への情報提供、それぞれにおいて、何らかの改善点があったりするのではないかと思う。「現状と課題」に“体制づくりが必要”と記載があるが、現状、十分な体制がないのか。
- (議事課) 体制は十分であるが、体制づくりのために職員が研修に行ったり、各市町と意見交換を行ったり情報交換を行い、より適切に議会運営を行っているという状況です。
- (委員) そういったことが、他の柱の行政の取り組みに当たる部分だと思う。
- (事務局) 市役所の組織として議会事務局がありますので、対応する行政の施策はないことはありません。
- (委員) 掲載しても市民にとって価値のないことなら掲載しないという判断もあると思うが、価値のある事だと思う。
- (事務局) 掲載について市民会議からの意見もあったという事で、一度、掲載の有無について検討してみます。
- (委員) もし掲載されないということであっても、議事課の内部で取り組み目標を持って業務に当たっていただきたいと思う。
- (委員) 議会への市民の関心度を図るのであれば、傍聴者の数などが指標であってもいいかなと思う。
- (会長) 全体目標の基準値が実感と比較すると低いような気がする。本当に2割程度の人しか、わかりやすいと感じていないのだろうか。
- (議事課) やはり、選挙の時は関心が高いが、意向調査が選挙のない年に実施されると低い結果となる傾向があると思います。
- (会長) 広報等でも議会の記事は掲載してあるが、どういった意見があったという事だけでなく、その意見に対して、市はどのように対応しているかなどが分かるようになると、より分かりやすいと感じられるのかもしれない。
- (委員) 関連して、市民意向調査の仕方について、この指標であれば、まずは議会に関心を持っている人の割合を調べて、その対象者について分かりやすく説明されていると感じるかどうかということ調査しないといけないと感じる。現在の結果は、議会に関心がある人の割合とほとんど同じ結果だと思う。分析が大変厄介になるかもしれないが、今後もこういったものを指標としていくなら、そういったことを考えていかなければいけないかと思う。
- (委員) 柱が議会運営への支援なので、測り方については難しいとは思いますが、支援を受けている議員の満足度を測るというのも指標の一つになるのではないかと思う。
- (事務局) 市民意向調査の調査方法については、調査項目に関する対象者を絞り込んでから、満足度を調査するような方法の方が、本当の意味での調査結果が得られるかもしれません。しかし、市役所の幅広い業務を46の設問に絞って調査しており、比較的簡単な方法での調査になってはいますが、現実的にはこれくらいの内容の調査でないと実施が難しいと考えています。議会に関する満足度の19%程度という数値も、議会に関心のある方に絞って調査するともっと高い数値が出るかもしれませんが、市民満足度調査という事で、市民を対象に広く調査していることから、結果として低い数値かもしれませんが、一度調査した数値が、その後どの

ように上下するかという見方もあると考えています。

- (委員) あらゆるところで市民満足度調査の数値を目標にしているので、そのレベルを上げないと大変問題かなと感じる。先程の説明に関連して、アンケート作成や取りまとめ、分析業務は事務局で行っているのか。
- (事務局) 計画策定支援業務を業者に委託しており、その中にアンケート調査に関する業務も含まれています。
- (委員) 企業の顧客満足度調査と比較すると、この調査は比較的簡易な調査だと感じる。この数値目標を業務改善に使っていかうというのなら、本当に欲しいデータを得るために、アンケートの中身の精度を上げていかないと、結果の見方が変わってしまうのではないかと危惧する。
- (副会長) 自分もそうだが、自分に関心のあること以外は無関心になりがち。10年後を見据えた取り組みを考えるなら、議会への関心を高めることが、支援のあり方かもしれない。
- (事務局) 現在の市民意向調査のやり方は、ほぼ1問1答で行う単純な形式となっていますが、細分化して調査する形が必要であれば検討してみます。ただ、調査項目が増えしまうと市民の方に回答していただけない恐れもありますので、必要性や可能性も含めて検討してみます。
- (会長) 戦略計画のまちづくり会議から意見書が提出されていると聞いている。検討しなければいけない内容もあるかもしれないので、次回の会議に配付をお願いしたい。
- (事務局) 承知しました。

3 その他

次回会議日程について

- (事務局) 第5回分科会会議は1月24日(火)午前9時30分から第3委員会室で開催します。事前に資料を送付しますので、よろしくお願ひします。

4 閉会

- (事務局) 長時間に渡りご検討いただきまして、ありがとうございました。第4回市民会議(分科会)を終了します。本日はありがとうございました。

以上